



Daily Bulletin

----- 97年2月16日(土) -----

第8号(2)

English version is [here](#)

Editors: Eric Kokiser
Richard Richard
翻訳: 小林京子

NEC杯決勝一新宿の決闘

第3クオーター

Bd: 33	NORTH		
DLR: N	♠ A		
VUL: None	♥ 854		
	♦ K96532		
	♣ K95		
WEST		EAST	
♠ J1084	♠ K952		
♥ AKJ	♥ Q10632		
♦ J	♦ AQ		
♣ AJ863	♣ 2		
SOUTH			
♠ 763			
♥ 97			
♦ 10974			
♣ Q1074			

田多井は原が♥Kではなく、♦Kを持っていると考えてサンオフしたので、簡単なはずのディールが混乱した。原は♥Jを評価して自分はスラムをビッドすべきであり、最悪でもフニスできると主張したが、実際のレニアードを見るとやや複雑ではある。コルカーはプラス980、田多井はプラス480。インドネシアに11IMP、126-47。

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Hara	Lasut	Tatai	Manoppo
	Pass	1♠	Pass
2NT(1)	Pass	3♦(2)	Pass
3♣(3)	Pass	4♦(4)	Pass
4NT(1)	Pass	5♦(6)	Pass
5♣(7)	All Pass		
(1) スペードののフォーシング・レイズ; (2) コントロールは? (3) 5コントロール; (4) リレーブ; (5) ♠Aと赤いパートのコントロール; (6) ダイアモンドのアスキング; (7) センターラウンド・コントロール			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Kokish	Abe	Colker	Chen
	Pass	1♠	Pass
2♦(FG)	2♦	2♥	Pass
2♣	Pass	3♥	Pass
4NT	Pass	5♣(2+♠Q)	Pass
6♦	All Pass		

Bd: 34	NORTH		
DLR: E	♠ A5		
VUL: N/S	♥ 10543		
	♦ Q832		
	♣ 1053		
WEST		EAST	
♠ 986	♠ K1032		
♥ K	♥ Q8		
♦ 76	♦ J954		
♣ AKQ962	♣ 74		
SOUTH			
♠ Q74			
♥ AJ9762			
♦ AK10			
♣ 8			

NSの4♥がハーネラブルでレディアン、原の5♦は確かなサクリファイスだった。スペードをブレイする頃にはハートでスペードを1枚デイスカード、原は♠Aを持っていないひらめいたらしい。ダウンマイナス300に抑えることに成功。久富チームに大きく貢献するはずだったが、裏で阿部・原が4♦をビッドせず、3♦に売り渡していたのでインドネシアが5IMPの取り、131-47。

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Hara	Lasut	Tatai	Manoppo
	Pass	1♦	Pass
2♦(1)	Pass	3♦	DBL
Pass	4♦	Pass	4♦
1NT	5♦	All Pass	
(1) ♥5枚以上、マイナー4枚以上			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Kokish	Abe	Colker	Chen
	Pass	1♦	Pass
2♦(FG)	2♦	2♥	Pass
2♣	Pass	3♦	Pass
4NT	Pass	5♣(2+♦Q)	Pass
6♦	All Pass		

Bd: 36	NORTH		
DLR: W	♦ Q2		
VUL: Both	♥ 86		
	♦ QJ96		
	♣ J9853		
WEST		EAST	
♠ 3	♠ 107654		
♥ AQ1073	♥ J9542		
♦ 75	♦ 84		
♣ K10762	♣ Q		
SOUTH			
♠ AKJ98			
♥ K			
♦ AK1032			
♣ A4			

正しいコントラクトは明らかに5♦。♥Aのリード後、マノボルは11トリックを勝った。一方のテーブルではEWが騒々しくオークションに参加、陳は自分がスペード6枚を持っていると見せかけたビッドをする。そのため、コキッシュは♥Aでもクラブをリード。ウイナーを開発するためである。♥Aは当然ラフされるとの思い込みがある。陳は♣Aを勝ってトラブルを集め、スペードでダミーのハートをディスクードしてから、♦Jに向けたクラブをリード。6マイク、プラス1370。久富チームに貴重な13IMP、60-132。

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Hara	Lasut	Tatai	Manoppo
	Pass	2♦(1)	Pass
5♣	Pass	Pass	DBL
All Pass			
(1) ストロング; (2) ♥4♦、または♦A♣			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Kokish	Abe	Colker	Chen
	Pass	1♦	Pass
2♦(FG)	2♦	2♦	Pass
2♣	Pass	3♦	Pass
4NT	Pass	5♣(2+♦Q)	Pass
6♦	All Pass		

Bd: 37	NORTH		
DLR: N	♠ Q964		
VUL: N/S	♥ 106		
	♦ Q9653		
	♣ J		
WEST		EAST	
♠ K	♠ 10872		
♥ AKQ8753	♥ 2		
♦ —	♦ Q4		
♣ AK1054	♣ K762		
SOUTH			
♠ 53			
♥ J94			
♦ AK1072			
♣ 983			

久富チームの準備は万端であった。双方で特殊な2レベルのオープン。田多井の2♥オープンをきいた原は簡単にスラムをビッド。これはハートの4-1ブレイクにも備えるのでストックトライ。華麗なプラス920。一方のテーブルでは、コキッシュが不確かな状況に置かれたまま大人しく4♥をビッド。次の機会にクラブをビッドする予定だったが、次の機会などあるはずもなく、不機嫌なマイナス6枚とスラム480。久富チームが取るべく取った10IMPで対戦成績は70-115。

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Hara	Lasut	Tatai	Manoppo
	Pass	2♦(1)	DBL
2♦(1)	Pass	3♦	Pass
Pass	4♦	Pass	4♦
1NT	5♦	All Pass	
(1) ♥5枚以上、マイナー4枚以上			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Kokish	Abe	Colker	Chen
	Pass	1♦(1)	Pass
1NT(2)	Pass	2♦	3♦
Pass	4♦	Pass	5♦
Pass	4♦	Pass	3♦
6♦	All Pass		

Bd: 38	NORTH		
DLR: E	♠ Q9		
VUL: E/W	♥ Q975		
	♦ AQJ		
	♣ 9754		
WEST		EAST	
♠ J	♠ 107642		
♥ 642	♥ AJ3		
♦ 876	♦ 94		
♣ KQJ863	♣ 2		
SOUTH			
♠ A853			
♥ K108			
♦ K1053			
♣ A10			

正しいコントラクトは明らかに5♦。♥Aのリード後、マノボルは11トリックを勝った。一方のテーブルではEWが騒々しくオークションに参加、陳は自分がスペード6枚を持っていると見せかけたビッドをする。そのため、コキッシュは♥Aでもクラブをリード。ウイナーを開発するためである。♥Aは当然ラフされるとの思い込みがある。陳は♣Aを勝ってトラブルを集め、スペードでダミーのハートをディスクードしてから、♦Jに向けたクラブをリード。6マイク、プラス1370。インドネシアに11IMP、160-77。

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH

<tbl_r cells="1" ix="1" maxcspan="